はじめに

文法の基礎ができていないと、TOEIC®テストで全体的なスコアアップは望めません。文法能力は、直接的にはPart 5でチェックされますが、間接的には、その他の全てのPartで必要な能力です。つまり、文法が分かっていないと、英文を聞いても意味が分かりにくいし、英文をしっかり読めません。

だから、リスニングセクションのPart 1からPart 4、そして、リーディングを中心としたPart 6やPart 7の対策にも文法力がモノをいうのです。

本書は、以上の視点から、文法をしっかりと学習したうえで、TOEIC®対策を行う、文法に焦点を当てたTOEIC®対策総合教材です。

本書の特徴は、以下の5つです。

その1　文法を中心とした章構成で、各章に文法テーマが設定されています。

その2　各章前半3ページが理論編（文法）、後半3ページが実践編（TOEIC®）です。

その3　TOEIC®問題は章を追うごとにレベルが上がっていきます。

その4　各章のTOEIC問題は段階的に対策を練る形式になっています。

その5　「文法ポイント整理」と「文法の奥深さを知る」のコラムがあります。

本書は、TOEIC®スコアで300点〜400点ぐらいの学生が、450点〜500点ぐらいまで得点を伸ばすのに適切なレベルとなっています。

本書の作成にあたっては、Unit 2〜Unit 14のリスニングセクションを岩田が、Unit 2〜Unit 6のPart 5、Unit 12〜Unit 14のPart 7、および中間テストのリーディングセクションを田村が、Unit 2〜Unit 6のPart 7、Unit 8〜Unit 11のPart 6とPart 7を喜多が、Unit 1全体、Unit 2〜Unit 6、Unit 8〜Unit 14の各章最初の3ページ、および全体の監修を石井が、テキスト全体の英文校閲をCiunciが担当しました。

本書を通じて、基礎的文法力が向上し、TOEIC®スコアを上げるのに少しでも貢献できれば、著者としてこれに勝る喜びはありません。

著者代表　石井隆之

TOEIC® TEST の問題形式と問題数

Section	Part	問題形式	Name of the Part＋問題数	設問数
リスニング 100 問 45 分	1	写真描写問題　4 択 正しい描写を選ぶ。	Photos	10
	2	応答問題　3 択 正しい応答を選ぶ。	Question-Response	30
	3	会話問題　4 択 設問に対する正しい答えを選ぶ。	Conversations 全部で 10 会話、 会話 1 つにつき 3 設問	(10 × 3) 30
	4	説明文問題　4 択 設問に対する正しい答えを選ぶ。	Short Talks 全部で 10 説明文、 説明文 1 つにつき 3 設問	(10 × 3) 30
リーディング 100 問 75 分	5	短文穴埋め問題　4 択 空欄に当てはまるものを選ぶ。	Incomplete Sentences	40
	6	長文穴埋め問題　4 択 空欄に当てはまるものを選ぶ	Cloze Passages Passage は 4 つで、1 つの Passage につき 3 問	(4 × 3) 12
	7	読解問題　4 択 1 つの文書、または 2 つの文書に関する設問に対する、正しい答えを選ぶ。	Reading Comprehension ・Single Passage (SP) ・Double Passage (DP) DP は 4 つで、DP 1 つにつき 5 問	28 (4 × 5) 20

※リスニングはアメリカ英語のみならず、イギリス・カナダ・オーストラリア・ニュージーランドの発音も、訛りが強くない状態で導入される。

目　次

UNIT 1　-ing 形　8

UNIT 2　-ed 形　14

UNIT 3　受動態　21

UNIT 4　使役　28

UNIT 5　助動詞　35

UNIT 6　疑問文と否定文　42

UNIT 7　中間テスト　49

UNIT 8　不定詞　61

UNIT 9　比較　68

UNIT 10　関係詞　75

UNIT 11　接続詞　82

UNIT 12　仮定法　89

UNIT 13　前置詞　96

UNIT 14　名詞と冠詞　102

本書のテーマと構成

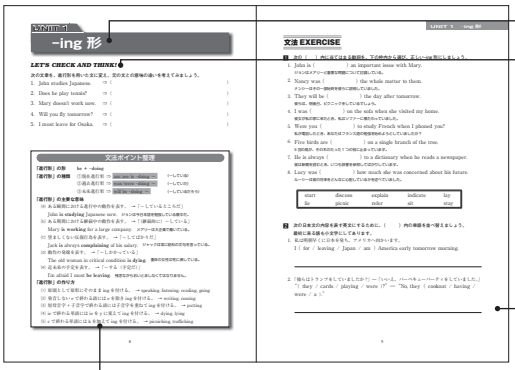
各 Unit のテーマと扱う Parts

Unit 1　-ing 形	Part 1	Part 5	Part 7
Unit 2　-ed 形	Part 1	Part 5	Part 7
Unit 3　受動態	Part 1	Part 5	Part 7
Unit 4　使役	Part 2	Part 5	Part 7
Unit 5　助動詞	Part 2	Part 5	Part 7
Unit 6　疑問文と否定文	Part 2	Part 5	Part 7
Unit 7　中間テスト	Part 1〜Part 4＋Part 5〜Part 7（quarter test）		
Unit 8　不定詞	Part 3	Part 6	Part 7
Unit 9　比較	Part 3	Part 6	Part 7
Unit 10　関係詞	Part 4	Part 6	Part 7
Unit 11　接続詞	Part 3	Part 6	Part 7
Unit 12　仮定法	Part 4	Part 7　２つ	
Unit 13　前置詞	Part 4	Part 7（double passage）	
Unit 14　冠詞と名詞	Part 4	Part 7（double passage）	
※期末テスト（担当の先生の指示に従ってください）	Part 1〜Part 4＋Part 5〜Part 7（review test）		

各 Unit のページ構成

■ 1 ページめ〜3 ページめで文法の確認をします。

〈1 ページめ〉　　〈2 ページめ〉



Unit Title

LET'S CHECK AND THINK!　Unit のテーマについて考える導入問題です。

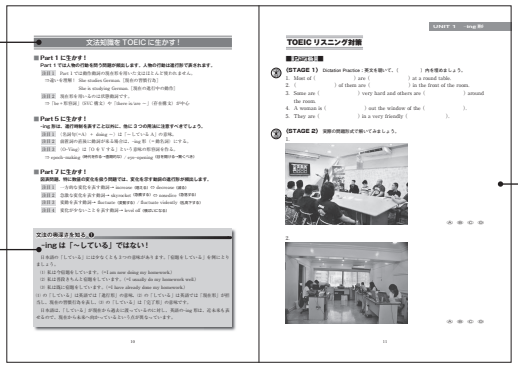
文法ポイント整理　項目ごとに簡単に文法を整理しています。

文法 EXERCISE

・文法項目の理解のための独自問題。文法により形式が異なります。

・最後は、文法力チェックのための並び替え問題です。

〈3 ページめ〉　　〈4 ページめ〉



■ 4 ページめ以降は、Part 別対策です。〈STAGE 1〉語彙確認などと、〈STAGE 2〉実践問題の 2 段階で学習します。

TOEIC リスニング対策

リスニングセクションから 1 つの Part を扱っています。

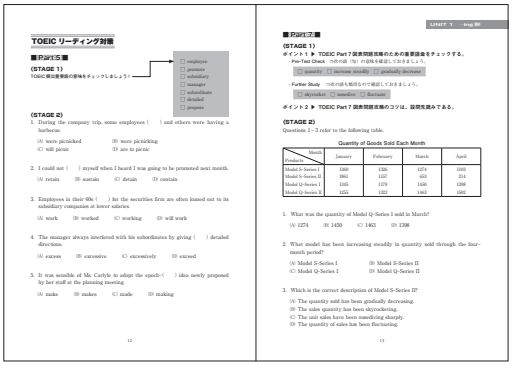
文法知識を TOEIC に生かす！

文法と TOEIC の橋渡しをする解説です。

【コラム】文法の奥深さを知る

一歩進んだ文法知識を身につけてもらうためのコラムです。

〈5 ページめ〉　　〈6 ページめ〉



TOEIC リーディング対策

5 ページめはリーディングセクションの Part 5 または Part 6 を扱います。

6 ページめ（Unit によっては 6～7 ページめ）は Part 7 を扱います。

注 1：Unit 12～Unit 14 はリーディングセクションでは Part 7 のみを扱います。特に、Unit 13 と Unit 14 はダブルパッセージ問題を扱います。

注 2：Unit 7 は中間テストで、他の章とは異なった構成です。

本書の文法解説で使用している記号・略号について

S：主語	S1：1 つめの主語	S2：2 つめの主語
V：動詞	Ving：現在分詞	Ved：過去分詞
	V1：1 つめの動詞	V2：2 つめの動詞
O：目的語	SVO：目的語をもつ構文	
	O1：1 つめの目的語	O2：2 つめの目的語
C：補語	SVC：補語をもつ構文	
N：名詞		p：前置詞

UNIT 1

-ing 形

LET'S CHECK AND THINK!

次の文章を、進行形を用いた文に変え、元の文との意味の違いを考えてみましょう。

1. John studies Japanese. ⇒（　　）
2. Does he play tennis? ⇒（　　）
3. Mary doesn't work now. ⇒（　　）
4. Will you fly tomorrow? ⇒（　　）
5. I must leave for Osaka. ⇒（　　）

文法ポイント整理

「進行形」の形　be ＋ -doing

「進行形」の種類
①現在進行形 ⇒ am/are/is -doing ～　（～している）
②過去進行形 ⇒ was/were -doing ～　（～していた）
③未来進行形 ⇒ will be -doing ～　（～しているだろう）

「進行形」の主要な意味

(a) ある瞬間における進行中の動作を表す。 →「～しているところだ」
John **is studying** Japanese now.　ジョンは今日本語を勉強している最中だ。

(b) ある期間における継続中の動作を表す。 →「（継続的に）～している」
Mary **is working** for a large company.　メアリーは大企業で働いている。

(c) 望ましくない反復行為を表す。 →「～してばかりだ」
Jack **is** always **complaining** of his salary.　ジャックは常に給料の文句を言っている。

(d) 動作の発端を表す。 →「～しかかっている」
The old woman in critical condition **is dying**.　重体の女性は死に瀕している。

(e) 近未来の予定を表す。 →「～する（予定だ）」
I'm afraid I must **be leaving**.　残念ながらおいとましなくてはなりません。

「進行形」の作り方

(1) 原則として原形にそのまま ing を付ける。 → speaking, listening, reading, going
(2) 発音しない e で終わる語には e を除き ing を付ける。 → writing, coming
(3) 短母音字 + 子音字で終わる語には子音字を重ねて ing を付ける。 → putting
(4) ie で終わる単語には ie を y に変えて ing を付ける。 → dying, lying
(5) c で終わる単語には k を加えて ing を付ける。 → picnicking, trafficking

文法 EXERCISE

1 次の（　　）内に当てはまる動詞を、下の枠内から選び、正しい-ing 形にしましょう。

1. John is（　　）an important issue with Mary.
   ジョンはメアリーと重要な問題について討論している。
2. Nancy was（　　）the whole matter to them.
   ナンシーはその一部始終を彼らに説明していました。
3. They will be（　　）the day after tomorrow.
   彼らは、明後日、ピクニックをしているでしょう。
4. I was（　　）on the sofa when she visited my home.
   彼女が私の家に来たとき、私はソファーに横たわっていました。
5. Were you（　　）to study French when I phoned you?
   私が電話したとき、あなたはフランス語の勉強を始めようとしていましたか？
6. Five birds are（　　）on a single branch of the tree.
   5 羽の鳥が、その木のたった 1 つの枝に止まっています。
7. He is always（　　）to a dictionary when he reads a newspaper.
   彼は新聞を読むとき、いつも辞書を参照してばかりしています。
8. Lucy was（　　）how much she was concerned about his future.
   ルーシーは彼の将来をどんなに心配しているかを述べていました。

start	discuss	explain	indicate	lay
lie	picnic	refer	sit	stay

2 次の日本文の内容を表す英文にするために、（　　）内の単語を並べ替えましょう。
最初に来る語も小文字にしてあります。

1. 私は明朝早くに日本を発ち、アメリカへ向かいます。
   I（ for / leaving / Japan / am ）America early tomorrow morning.

   _____

2. 「彼らはトランプをしていましたか？」―「いいえ、バーベキューパーティをしていました。」
   “（ they / cards / playing / were ）?” ― “No, they（ cookout / having / were / a ）.”

   _____

文法知識を TOEIC に生かす！

■ Part 1 に生かす！

Part 1 では人物の行動を問う問題が頻出します。人物の行動は進行形で表されます。

注目 1　Part 1 では動作動詞の現在形を用いた文はほとんど使われません。

⇒違いを理解！　She studies German.［現在の習慣行為］

She is studying German.［現在の進行中の動作］

注目 2　現在形を用いるのは状態動詞です。

⇒「be＋形容詞」（SVC 構文）や「there is/are ～」（存在構文）が中心

■ Part 5 に生かす！

-ing 形は、進行時制を表すこと以外に、他に 3 つの用法に注意すべきでしょう。

注目 1　〈名詞句（=A）＋ doing ～〉は「～している A」の意味。

注目 2　前置詞の直後に動詞が来る場合は、-ing 形（＝動名詞）にする。

注目 3　〈O-Ving〉は「O を V する」という意味の形容詞を作る。

⇒ epoch-making（時代を作る→画期的な）/ eye-opening（目を開ける→驚くべき）

■ Part 7 に生かす！

図表問題、特に数値の変化を扱う問題では、変化を示す動詞の進行形が頻出します。

注目 1　一方的な変化を表す動詞→ increase（増える）⇔ decrease（減る）

注目 2　急激な変化を表す動詞→ skyrocket（急騰する）⇔ nosedive（急落する）

注目 3　変動を表す動詞→ fluctuate（変動する）/ fluctuate violently（乱高下する）

注目 4　変化が少ないことを表す動詞→ level off（横ばいになる）

文法の奥深さを知る ❶

-ing は「～している」ではない！

日本語の「している」には少なくとも 3 つの意味があります。「宿題をしている」を例にとりましょう。

(1) 私は今宿題をしています。(=I am now doing my homework.)

(2) 私は普段きちんと宿題をしています。(=I usually do my homework well.)

(3) 私は既に宿題をしています。(=I have already done my homework.)

(1) の「している」は英語では「進行形」の意味、(2) の「している」は英語では「現在形」が担当し、現在の習慣行為を表し、(3) の「している」は「完了形」の意味です。

日本語は、「している」が現在から過去に渡っているのに対し、英語の-ing 形は、近未来も表せるので、現在から未来へ向かっているという点が異なっています。

TOEIC リスニング対策

Part 1

CD 01

〈STAGE 1〉 Dictation Practice　英文を聴いて、（　　）内を埋めましょう。

1. Most of（　　）are（　　）at a round table.
2. （　　）of them are（　　）in the front of the room.
3. Some are（　　）very hard and others are（　　）around the room.
4. A woman is（　　）out the window of the（　　）.
5. They are（　　）in a very friendly（　　）.

CD 02

〈STAGE 2〉 実際の問題形式で解いてみましょう。

1.

Ⓐ　Ⓑ　Ⓒ　Ⓓ

2.

Ⓐ　Ⓑ　Ⓒ　Ⓓ

TOEIC リーディング対策

Part 5

〈STAGE 1〉

TOEIC 頻出重要語の意味をチェックしましょう！

- ☐ employee
- ☐ promote
- ☐ subsidiary
- ☐ manager
- ☐ subordinate
- ☐ detailed
- ☐ propose

〈STAGE 2〉

1. During the company trip, some employees (　　) and others were having a barbecue.

   (A) were picnicked　　(B) were picnicking
   (C) will picnic　　(D) are to picnic

2. I could not (　　) myself when I heard I was going to be promoted next month.

   (A) retain　　(B) sustain　　(C) detain　　(D) contain

3. Employees in their 60s (　　) for the securities firm are often loaned out to its subsidiary companies at lower salaries.

   (A) work　　(B) worked　　(C) working　　(D) will work

4. The manager always interfered with his subordinates by giving (　　) detailed directions.

   (A) excess　　(B) excessive　　(C) excessively　　(D) exceed

5. It was sensible of Ms. Carlyle to adopt the epoch-(　　) idea newly proposed by her staff at the planning meeting.

   (A) make　　(B) makes　　(C) made　　(D) making

Part 7

〈STAGE 1〉

ポイント1 ▶ TOEIC Part 7 図表問題攻略のための重要語彙をチェックする。

・Pre-Test Check　⇒次の語（句）の意味を確認しておきましょう。

☐ quantity　☐ increase steadily　☐ gradually decrease

・Further Study　⇒次の語も頻出なので確認しておきましょう。

☐ skyrocket　☐ nosedive　☐ fluctuate

ポイント2 ▶ TOEIC Part 7 図表問題攻略のコツは、設問先読みである。

〈STAGE 2〉

Questions 1 − 3 refer to the following table.

Quantity of Goods Sold Each Month

Month / Products	January	February	March	April
Model S-Series I	1360	1326	1274	1103
Model S-Series II	1861	1157	653	214
Model Q-Series I	1345	1179	1450	1398
Model Q-Series II	1255	1323	1463	1502

1. What was the quantity of Model Q-Series I sold in March?

(A) 1274　(B) 1450　(C) 1463　(D) 1398

2. What model has been increasing steadily in quantity sold through the four-month period?

(A) Model S-Series I　(B) Model S-Series II
(C) Model Q-Series I　(D) Model Q-Series II

3. Which is the correct description of Model S-Series II?

(A) The quantity sold has been gradually decreasing.
(B) The sales quantity has been skyrocketing.
(C) The unit sales have been nosediving sharply.
(D) The quantity of sales has been fluctuating.